報道関係各位 プレスリリース 2017年10月27日 No. 2017-044-1/2

インド 日本映画祭 11月 10日開幕 女優の平祐奈さんがオープニングイベントに登壇決定

Japan Film Festival(JFF) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、2017 年 11 月 10 日からインドの 2 都市で、同国最大規模の日本映画イベント「インド日本映画祭」を開催します。同日に首都・ニューデリーにて予定されているオープニングイベントには、女優として活躍する平祐奈さんがゲストとして参加する予定です。会場では、平さんがダブル主演している作品『ReLIFE リライフ』の特別上映に加えて、平さんも参加するトークイベントを予定しています。

なお、2017年は日本・インド文化協定発効 60周年を記念した「日印友好交流年」でもあり、本映画祭はその記念事業として行われる「JAPAN FESTIVAL」の一環として実施されます。





© 2017「ReLIFE」製作委員会 ©夜宵草 / comico

■オープニングイベント 概要

【日時(予定)】 2017年11月10(金)18時30分: 『ReLIFE リライフ』特別上映会

21 時 : 『ReLIFE リライフ』 特別イベント

【ゲスト】 女優・平祐奈さん、浅野由香プロデューサー

【会場】 PVR Sangam, R.K.Puram, New Delhi (インド・ニューデリー)

■インド日本映画祭 概要

【名 称】 インド日本映画祭 英語名: Japanese Film Festival in India

【主 催】 国際交流基金ニューデリー日本文化センター 【都 市】 ニューデリー、ムンバイ(2都市2会場) 【会 期】 2017年11月10日(金)~順次

※ニューデリー: 11月10日~15日、ムンバイ:調整中

【作 品】 15作品(『ReLIFE リライフ』、『忍びの国』、『こどもつかい』、

『湯を沸かすほどの熱い愛』、『本能寺ホテル』、『サバイバルファミリー』、 『この世界の片隅に』、『永い言い訳』、『ひるなかの流星』ほか)

主催者・本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金映像事業部映画チーム(担当:田中、近藤)

Tel: 03-5369-6064 / E-mail: jff-gateway@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ: 国際交流基金コミュニケーションセンター (担当:二村、熊倉)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp



No. 2017-044-2/2

■平祐奈(たいら・ゆうな)氏 プロフィール

1998年11月12日兵庫生まれ。

女優として数多くの映画やテレビドラマに出演。

趣味: 駄洒落つくり・着物の着付け・料理、ピアノ・ヘアアレンジ・御朱印集め

特技 : 琉球舞踊・クラシックバレエ・トランペット・ダンス

主な出演作:『忍びの国』、『サクラダリセット』、『暗黒女子』、『きょうのキラ君』ほか今後公開予定の主な出演作品:

- ・『写真甲子園 0.5 秒の夏』 愛梨寿 役 (2017年11月18日公開予定)
- ・『未成年だけどコドモじゃない』 折山香琳 役(2017年12月23日公開予定)
- ·『honey』 木暮奈緒 役(2018年3月31日公開予定)



■特別上映作品概要

【主催】



© 2017「ReLIFE」製作委員会 ©夜宵草 / comico

題名: ReLIFE リライフ

監督: 古澤健原作: 夜宵草脚本: 阿相欠

出演:中川大志、平祐奈、高杉真宙、

池田エライザ、岡崎炒絵、千葉雄大ほか

くあらすじ>

入社した会社を退職しアルバイト生活を送る海崎新太(中川大志)は、ある日、"リライフ研究所"の所員と名乗る夜明了(千葉雄大)と出会う。夜明から「人生、やり直してみませんか?」と提案された海崎は、薬で見た目だけ若返り、人生2度目の高校生活を送ることになる――。

■JFF (Japanese Film Festival:日本映画祭) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想について

国際交流基金は、「JFF アジア・パシフィック ゲートウェイ構想」の下、アジア・パシフィック地域にて日本映画祭を実施しています。 アジア・パシフィックの映画市場と日本映画との包括的な架け橋となる仕組みを構築し、日本映画に関するプラットフォームをより強い集客力を持つものへと成長させ、ひいては広くアジア・パシフィック映画産業全体の活性化を実現することをめざします。

【実施期間】 2017年4月1日~2018年3月31日(以降、2020年度まで継続予定) 【2017年度実施(対象)国】アセアン10か国、豪州、インド(12か国35都市での実施を予定)

※2016年度は9か国26都市で実施、約10万人を動員国際交流基金及び対象国の国際交流基金海外拠点等

JAPANESE FILM FESTIVAL

※当事業の詳細は、JFF 日本映画祭オフィシャルマガジンサイト(http://www.japanesefilmfest.org/)をご参照ください。

主催者・本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金映像事業部映画チーム(担当:田中、近藤)

Tel: 03-5369-6064 / E-mail: jff-gateway@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ: 国際交流基金コミュニケーションセンター (担当:二村、熊倉)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp